ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

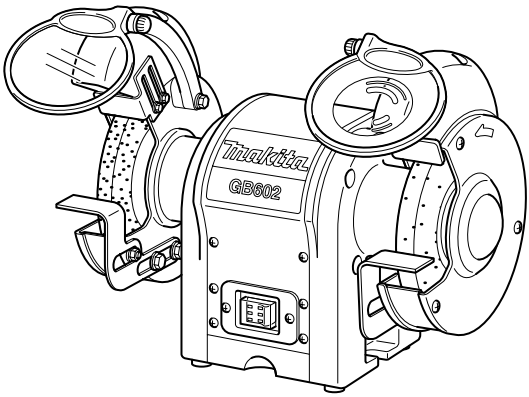
makita

取扱説明書

卓上グラインダ

150mm モデル　GB602

205mm モデル　GB801



本機はシングル絶縁構造ですので必ず接地（アース）してください。

このたびは**卓上グラインダ**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願い致します。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

モデル / 主要機能	GB602		GB801	
電動機	単相誘導電動機			
電圧	単相交流 100V			
電流	2.8A		6.2A	
周波数	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
定格出力	250W		550W	
回転数	2,850min^{-1} (回転 / 分)	3,450min^{-1} (回転 / 分)	2,850min^{-1} (回転 / 分)	3,450min^{-1} (回転 / 分)
砥石寸法 (外径×厚さ×内径)	φ150mm × 16mm × φ12.7mm		φ205mm × 19mm × φ15.88mm	
長さ	375mm		395mm	
質量	9.4kg		20.5kg	

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠ 警告 ・ ⚠ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠ 警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱い等に関する重要なご注意。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

安全作業のために：
ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください。

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。

2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨ざらしにしたり、湿った、又はぬれた場所で使用したりしないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

3. 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)

4. 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

5. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で､子供の手の届かない安全な所、又は鍵のかかる所に保管してください。

6. 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

7. 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

8. きちんとした服装で作業してください。
- 袖の広い衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので着用しないでください。
- 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

9. 保護めがねを使用してください。
- 作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⚠警告

10.防音用保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音用保護具を着用してください。

11.集じん装置が接続できるものは接続して使用してください。
- 電動工具に集じん機などが接続できる場合は、これらの装置に確実に接続し、正しく使用してください。

12.コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜いたりしないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

13.材料を加工する工具では、加工する材料をしっかりと固定してください。
- 加工する材料を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。（加工する材料を動かす製品は除く。）

14.無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

15.電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理をお申し付けください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースなどが付かないようにしてください。

16.次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- 使用しない、又は修理する場合。
- 刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他危険が予想される場合。

17.調節キーやレンチなどは、必ず取りはずしてください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

18.不意な始動は避けてください。
- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグを電源コンセントに差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

19.屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- 屋外で使用する場合、キャブタイヤコード、又はキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。

⚠警告

20.油断しないで十分注意して作業を行ってください。
- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 疲れている場合は、使用しないでください。

21.損傷した部品がないか点検してください。
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整及び締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
- 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理をお申し付けください。スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店、又は当社営業所に修理をお申し付けください。
- スイッチで始動及び停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。

22.正しい付属品やアタッチメントを使用してください。
- この取扱説明書及び当社カタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

23.電動工具の修理は、専門店にお申し付けください。
- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、又は当社営業所にお申し付けください。
- 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

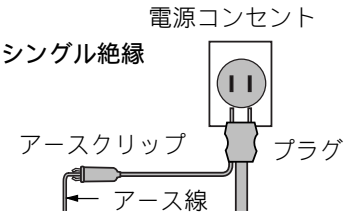
卓上グラインダ安全上のご注意

・ 先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、卓上グラインダとして、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

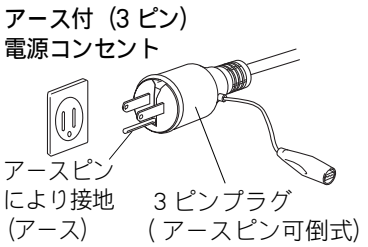
⚠警告

1. 必ず接地（アース）してください。

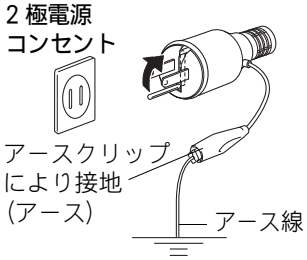
・ 故障や漏電の時、感電する原因になります。
・ 接地は、プラグの横から出ているアースクリップをアース線に接続してください。
・ 3 ピンプラグ（アースピン可倒式）の場合は、電源コンセントに合わせて、接地（アース）してください。



・ アース付（3 ピン）電源コンセントの場合 3 ピンプラグを電源コンセントに差し込んでください。（アースクリップによる接地（アース）は不要）



・ 2 極電源コンセントの場合 アースクリップをアース線に接続してください。
・ アースクリップやアースピン、アース線に異常がないか確認してください。
・ テスターや絶縁抵抗計をお持ちでしたら、アースクリップ、アースピンと機械本体の金属（外郭部）間の導通を確認してください。
・ アース棒やアース板を地中に埋め込み、アース線を接続するような電気工事は、電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店に相談してください。



・ 接地と共に感電防止用漏電しゃ断器の設置された電源に、接続されますことをお奨めします。
・ 漏電しゃ断器や接地については、次の法規がありますので、ご参照ください。
※労働安全衛生規則　第 333 条・第 334 条
電気設備の技術基準　第 18 条・第 28 条・第 41 条

2. アース線をガス管に接続しないでください。

・ 爆発の恐れがあります。

3. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた 3 芯コードを、使用してください。

・ アース線のない 2 芯コードですと、感電の原因になります。

⚠警告

4. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
・ 表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
5. 砥石カバー・サイドカバーは、必ず取り付けて使用してください。
・ 砥石が破壊したときなど、けがの原因になります。
6. 使用する砥石は、最高使用周速度はモデル GB602 では 2,000m/min 以上、モデル GB801 では 2,400m/min 以上の正規の研削用砥石を取り付け、正しい使用面で研削してください。側面では研削しないでください。
・ 正規以外の砥石を使用したり、また側面で研削すると、砥石が破壊し、けがの原因になります。
7. 砥石にヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・ 異常があると、砥石が破壊し、けがの原因になります。
8. 水、研削液などは使用しないでください。
・ 乾式用のため、砥石の破壊によるけがや感電の恐れがあります。
9. 使用中は、回転部や研削粉などの排出物に手や顔などを近づけないでください。
・ けがの原因になります。
10. 研削粉は火花となって飛散するので、引火しやすいもの、傷付きやすいものは安全な場所に遠ざけてください。また、研削火花を直接手足などに当てないようにしてください。
・ 火災ややけどの原因になります。
11. 回転させたまま放置しないでください。
・ けがの原因になります。
12. 使用中、本機の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、または当社営業所に点検、修理をお申し付けください。
・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
13. 誤って落としたり、ぶつけたときは、砥石や本機などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
14. [事業者の方へ] 砥石の取り替え・試運転は、法・規則で定める特別教育を受けた人に行わせてください。

関連法案	労働安全衛生規則	第 36 条
	労働安全特別教育規定	第 1 条、第 2 条

⚠注意

1. **本機を作業台などに確実に据え付けて、安定した状態にしてください。**
・ 不安定な状態だと、けがの原因になります。
2. **工具類（砥石など）や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。**
・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
3. **新しい砥石を取り付け、はじめてスイッチを入れるときは、砥石の露出部から一時身体を避けてください。**
・ 砥石が破壊したとき、けがの原因になります。
4. **試運転を励行してください。**
・ 試運転時間は（砥石交換のとき　3分間以上／その日の作業始めのとき　1分間以上）です。
・ 試運転せずに作業を開始すると、思わぬけがの原因になります。

注

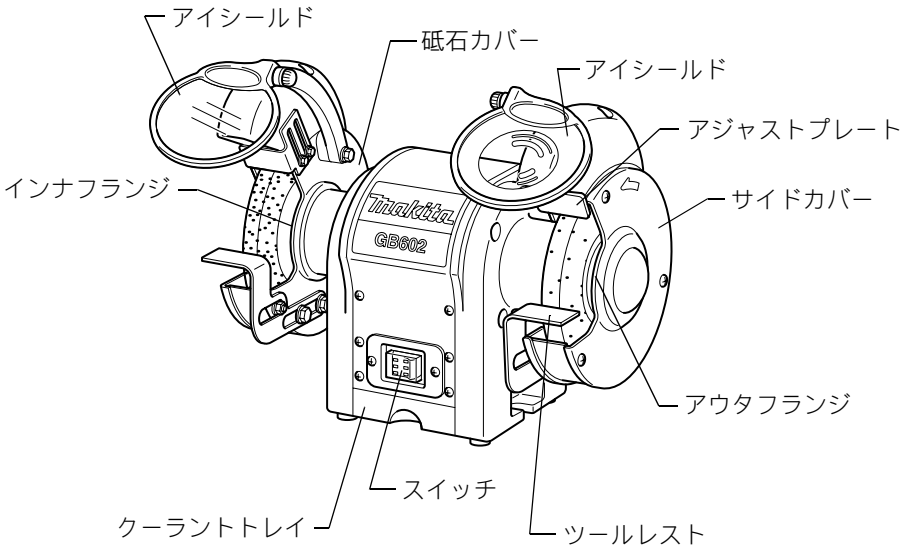
・ **電源が離れていて、延長コードが必要なときは、本機を最高の能率で支障なくご使用いただくために、十分な太さのコードをできるだけ短くお使いください。**

使用できるコードの太さ（公称断面積）と最大長さの関係

コードの太さ（導体公称断面積）	銘板記載の定格電流値で使用できる最大の長さ		
	～5A	5～10A	10～15A
0.75mm^2	20m	—	—
1.25mm^2	30m	15m	10m
2.00mm^2	50m	30m	20m

・ **延長コードは本機のコードと同じような被ふくを施したコードを使用してください。**

各部の名称および標準付属品



標準付属品

モデル GB602 用

- スパナ 8-19
- スパナ 10-13
- 研削砥石
  部品番号 A-47818（粒度 WA60K）
  部品番号 A-47204（粒度 GC120H）

モデル GB801 用

- スパナ 8-24
- スパナ 10-13-17
- 研削砥石
  部品番号 A-47824（粒度 WA60K）
  部品番号 A-47254（粒度 GC120H）

別販売品のご紹介

・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い求めの販売店もしくは、裏面掲載の当社営業所へお問い合わせください。

・ セーフティゴーグル（保護メガネ）
部品番号 191686-2

・ 研削砥石

外径×厚×内径 (mm)	砥粒	粒度	結合度	部品番号	適用モデル
150 × 6.4 × 12.7	A	60	M	＊A-47195	GB602
150 × 16 × 12.7	A	36	M	A-47173	
		60		A-47189	
	WA	60	K	A-47818	
	GC	120	H	A-47204	
				A-24795	
205 × 19 × 15.88	A	36	P	A-47232	GB801
		60		A-47248	
	WA	60	K	A-47824	
	GC	120	H	A-47254	

＊ A-47195 は薄刃研磨用です。使用時には別販売のスリーブ AL00000001 が必要です。

・ マルチライトフラップ（モデル GB602 用）
部品番号 A-47226

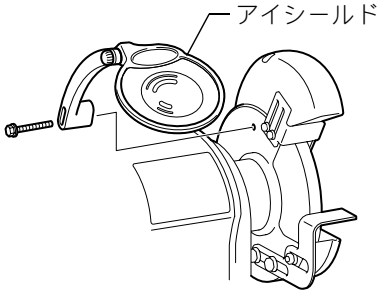
・ ドレッサ
部品番号 A-47547

・ ノコ刃研磨用刃物台（モデル GB602W 用）
部品番号 A-47531

使い方

アイシールドの取り付け方

・ アイシールドを図のようにボルトで取り付けてください。



研削砥石の取り付け・取りはずし方

⚠警告

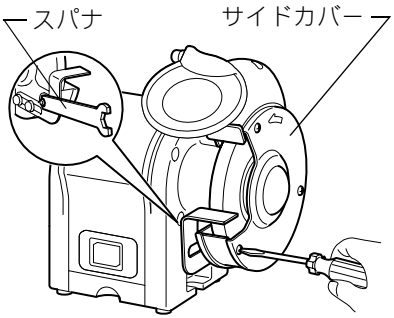
砥石の取り付け・取りはずしの際は必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

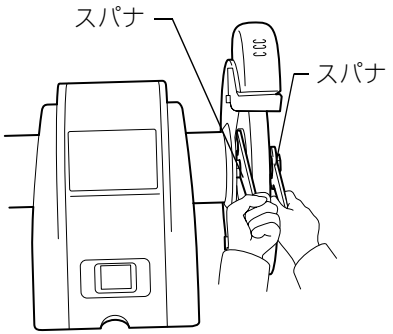
取りはずし方

・ ネジ回しでサイドカバーを取り付けているネジをはずしてください。

・ ネジをはずすときは､ネジを止めているナットをスパナで固定してください。



・ 次に砥石内側のシャフトの 2 面幅にスパナをかけてシャフトを固定し、もう一つのスパナで砥石締め付けナットをゆるめてください。



注

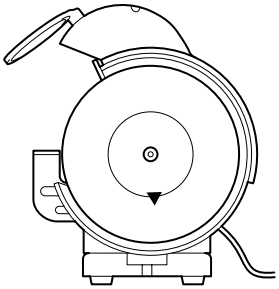
・ 砥石締め付けナットは、スイッチ側より見て右側は右ネジ、左側は左ネジになっています。

取り付け方

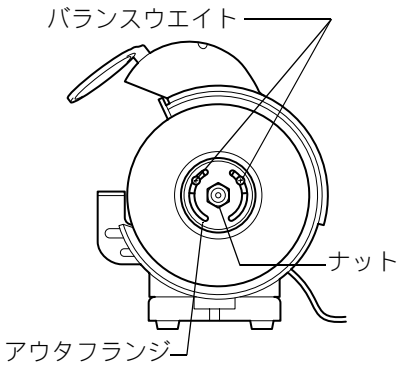
・ 取りはずし方の逆の要領で行ってください。

砥石のバランスのとり方（モデル GB801 のみ）

・ シャフトに砥石を取り付け、軽く回しますと砥石の一番重い部分を下にして止まりますから、この位置に印をつけます。



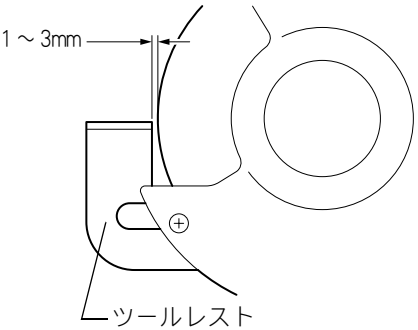
・ シャフトにアウタフランジを入れ、バランスウエイトが印の位置と正反対側になるように取り付けて、締め付けナットでアウタフランジを仮締めしてください。

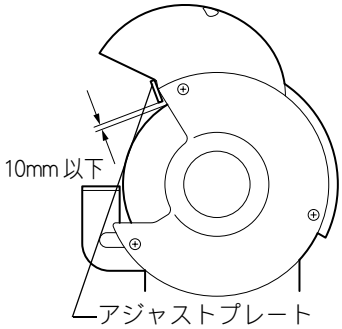


・ 砥石を軽くまわし、どの位置でも砥石が止まれば、砥石のバランスがとれたわけですから、締め付けナットをしっかり締め付けてください。
・ 調整が済みましたら、サイドカバーは必ず取り付けてください。
（モデル GB602 はバランス調整の必要はありません。）

使い方

・ 砥石とツールレストのすきまは 1 ～ 3mm、砥石とアジャストプレートのすきまは10mm以下に常に調整してください。





使い方

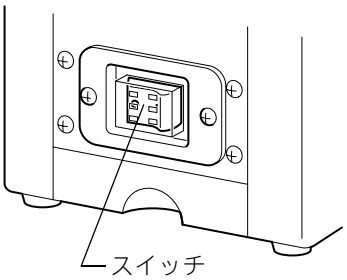
スイッチの操作

⚠警告

電源コンセントに電源プラグを差し込む前に、スイッチが切れていることを必ず確認してください。

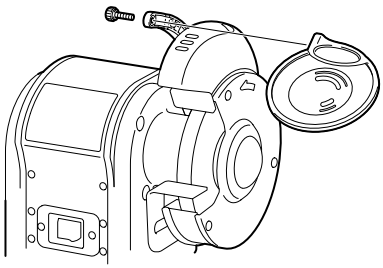
・ スイッチを入れたまま電源プラグを差し込むと急に動きだし、事故の原因になります。

・ スイッチを（I）側に押すと入り、(O)に押すと切れます。

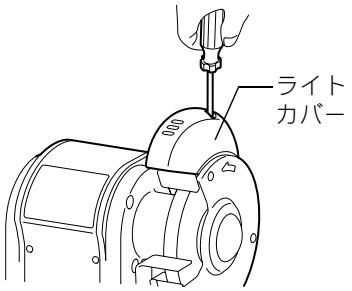


電球の交換

・ アイシールドをはずしてください。

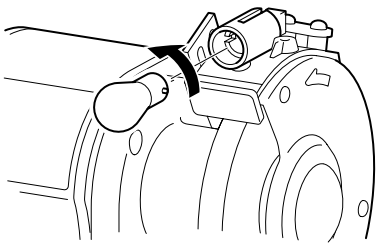


・ 電球のライトカバーを止めている 2 本のネジをはずしてライトカバーをはずしてください。



使い方

・ 電球は左へ回すとはずせます。

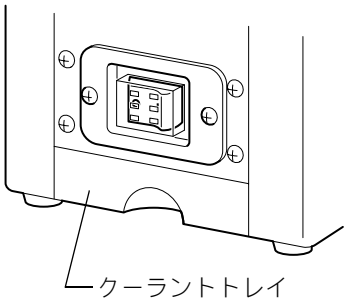


作業方法

・ 研削は、加工物をツールレストの上にのせ、しっかり保持して行ってください。

クーラントトレイ

・ 刃物等の焼けを防止する為の、冷却用の水等を入れてください。



注

・ 冷却後、作業を続けて行う場合は、水をふきとってから行ってください。

保守・点検について

⚠警告

点検・整備の際には必ずスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

・ 電源プラグを電源コンセントにつないだまま行うと、事故の原因になります。

・ 砥石が目づまりしたままでご使用になりますと、能率が悪くなりますので、早めにドレッシングしてください。
ドレッシング後は、本機に砥粉が付着していますのできれいに拭き取ってください。

修理の際は

・ 修理はご自分でなさらないで、必ずお買い求めの販売店または裏面掲載の当社営業所にお申し付けください。

メモ

メモ

メモ

全国に拡がるアフターサービス網

お買い上げ商品のご相談は、最寄りのマキタ登録販売店もしくは、下記の当社営業所へお気軽にお尋ねください。

事業所名	電話番号
札幌支店	〈011〉(783) 8141
札幌営業所	〈011〉(783) 8141
旭川営業所	〈0166〉(29) 0960
釧路営業所	〈0154〉(37) 4849
函館営業所	〈0138〉(49) 9273
苫小牧営業所	〈0144〉(68) 2100
帯広営業所	〈0155〉(36) 3833
北見営業所	〈0157〉(26) 9011
仙台支店	〈022〉(284) 3201
仙台営業所	〈022〉(284) 3201
古川営業所	〈0229〉(24) 0698
青森営業所	〈017〉(764) 4466
八戸営業所	〈0178〉(43) 3321
盛岡営業所	〈019〉(635) 6221
水沢営業所	〈0197〉(22) 5101
郡山営業所	〈024〉(932) 0218
いわき営業所	〈0246〉(23) 6061
新潟支店	〈025〉(247) 5356
新潟営業所	〈025〉(247) 5356
長岡営業所	〈0258〉(30) 5530
山形営業所	〈023〉(643) 5225
酒田営業所	〈0234〉(26) 3551
秋田営業所	〈018〉(863) 5205
宇都宮支店	〈028〉(634) 5295
宇都宮営業所	〈028〉(634) 5295
小山営業所	〈0285〉(25) 5559
水戸営業所	〈029〉(248) 2033
土浦営業所	〈029〉(821) 6086
関東物流センター	〈048〉(771) 3451
埼玉支店	〈048〉(777) 4801
さいたま営業所	〈048〉(777) 4801
川越営業所	〈049〉(222) 2512
熊谷営業所	〈048〉(521) 4647
越谷営業所	〈0489〉(76) 6155
前橋営業所	〈027〉(232) 5575
高崎営業所	〈027〉(365) 3688
両毛営業所	〈0276〉(46) 7661
千葉支店	〈043〉(231) 5521
千葉営業所	〈043〉(231) 5521
市川営業所	〈047〉(328) 1554
成田営業所	〈0478〉(73) 8101
木更津営業所	〈0438〉(23) 2908
柏営業所	〈04〉(7175) 0411
東京支店	〈03〉(3816) 1141
東京営業所	〈03〉(3816) 1141
中野営業所	〈03〉(3337) 8431

事業所名	電話番号
足立営業所	〈03〉(3899) 5855
大田営業所	〈03〉(3763) 7553
江戸川営業所	〈03〉(3653) 5171
多摩営業所	〈042〉(384) 8411
立川営業所	〈042〉(542) 1201
横浜支店	〈045〉(472) 4711
横浜営業所	〈045〉(472) 4711
川崎営業所	〈044〉(811) 6167
平塚営業所	〈0463〉(54) 3914
相模原営業所	〈042〉(757) 2501
湘南営業所	〈0466〉(87) 4001
静岡支店	〈054〉(281) 1555
静岡営業所	〈054〉(281) 1555
沼津営業所	〈055〉(923) 7811
浜松営業所	〈053〉(464) 3016
甲府営業所	〈055〉(276) 7212
金沢支店	〈076〉(249) 5701
金沢営業所	〈076〉(249) 5701
七尾営業所	〈0767〉(52) 3533
富山営業所	〈076〉(451) 6260
高岡営業所	〈0766〉(21) 3177
福井営業所	〈0776〉(35) 1911
岐阜支店	〈058〉(274) 1315
岐阜営業所	〈058〉(274) 1315
多治見営業所	〈0572〉(22) 4921
松本営業所	〈0263〉(25) 4696
長野営業所	〈026〉(225) 1022
上田営業所	〈0268〉(22) 6362
飯田営業所	〈0265〉(24) 1636
名古屋支店	〈052〉(571) 6451
名古屋営業所	〈052〉(571) 6451
一宮営業所	〈0586〉(75) 5382
東名古屋営業所	〈0561〉(73) 0072
知多営業所	〈0569〉(48) 8470
岡崎営業所	〈0564〉(22) 2443
豊橋営業所	〈0532〉(46) 9117
四日市営業所	〈059〉(351) 0727
津営業所	〈059〉(232) 2446
伊勢営業所	〈0596〉(36) 3210
京都支店	〈075〉(621) 1135
京都営業所	〈075〉(621) 1135
福知山営業所	〈0773〉(23) 7733
大津営業所	〈077〉(545) 5594
彦根営業所	〈0749〉(22) 6184
大阪支店	〈06〉(6351) 8771
大阪営業所	〈06〉(6351) 8771

事業所名	電話番号
東大阪営業所	〈06〉(6746) 7531
関西物流センター	〈0725〉(46) 6715
南大阪営業所	〈0725〉(46) 6611
奈良営業所	〈0742〉(61) 6484
橿原営業所	〈0744〉(22) 2061
和歌山営業所	〈073〉(471) 4585
田辺営業所	〈0739〉(25) 1027
沖縄営業所	〈098〉(874) 1222
兵庫支店	〈0794〉(82) 7411
三木営業所	〈0794〉(82) 7411
尼崎営業所	〈06〉(6437) 3660
神戸営業所	〈078〉(672) 6121
姫路営業所	〈079〉(281) 0204
広島支店	〈082〉(293) 2231
広島営業所	〈082〉(293) 2231
福山営業所	〈084〉(923) 0960
三原営業所	〈0848〉(64) 4850
岡山営業所	〈086〉(243) 4723
宇部営業所	〈0836〉(31) 4345
徳山営業所	〈0834〉(21) 5583
鳥取営業所	〈0857〉(28) 5761
松江営業所	〈0852〉(21) 0538
高松支店	〈087〉(867) 6411
高松営業所	〈087〉(867) 6411
徳島営業所	〈088〉(626) 0555
松山営業所	〈089〉(951) 7666
宇和島営業所	〈0895〉(22) 3785
高知営業所	〈088〉(884) 7811
福岡支店	〈092〉(411) 9201
福岡営業所	〈092〉(411) 9201
北九州営業所	〈093〉(551) 3481
飯塚営業所	〈0948〉(26) 3361
久留米営業所	〈0942〉(43) 2441
佐賀営業所	〈0952〉(30) 6603
長崎営業所	〈095〉(882) 6112
佐世保営業所	〈0956〉(33) 4991
熊本支店	〈096〉(389) 4300
熊本営業所	〈096〉(389) 4300
八代営業所	〈0965〉(43) 1000
大分営業所	〈097〉(567) 3320
宮崎営業所	〈0985〉(26) 1236
鹿児島営業所	〈099〉(267) 5234
沖縄営業所	大阪支店の欄をご覧ください。

株式会社マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）